

作成日 2005年11月 1日

改定日 2006年12月 1日

製品安全データシート

【製品及び会社情報】

製品名 (商品名) インキ洗浄剤シリーズ
(オチール, ニューオチール, Zクリーン, Fクリーン, エコオチールS)

会社名 東京インキ株式会社

住所 〒348-0016 埼玉県羽生市大沼2-50

担当部門 第一生産本部 オフセットインキ技術部

担当者 技術課長

電話番号 048-565-3720

FAX番号 048-565-5677

緊急連絡先 048-565-3751

整理番号 OF-A-1048

【組成、成分情報】

単一製品・混合物の区別：混合物
一般名：オフセット用ローラーブランケット洗浄液
成分及び含有量：

化学名	該当製品	含有量	1,3,5トリメチルベンゼン 含有量	官報公示No (化審法)	CAS No
炭化水素油*1 (224)	オチール	99.9%以上	2.3%	-	-
	ニューオチール		9.0%	9-1694	64742-95-6
1,3,5トリメチルベンゼン	Zクリーン		1%未満	9-1702	-
炭化水素油*2	エコオチールS		0	9-1689	64742-48-9
炭化水素油*3	Fクリーン		0	-	-

() : 化学物質排出把握管理促進法第1種指定化学物質政令番号含有

*1 : 労働安全衛生法第三種有機溶剤 ミネラルスピリット

*2 : 労働安全衛生法通知対象物質 ナフ

*3 : 労働安全衛生法通知対象物質 鉱油

毒劇法の該当：非該当

【危険有害性の要約】

最重要危険有害性

物理的及び化学的危険性：静電気、火気を避ける。

分類の名称：引火性液体、急性毒性物質

- 【応急措置】 目に入った場合：直ちに流水で15分以上洗眼し、眼科医の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合：直ちに水又は温水で洗い流した後、石鹼で良く洗い落とす。
皮膚に炎症を生じた場合は、医師の手当てを受ける。
- 吸入した場合：大量に吸引したら、直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、体を毛布等で覆い、保温して安静を保ち、医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合：水で良く口を洗浄する。直ちに医師の手当てを受ける。無理に吐き出させない(吐き出すと気管に入りやすく、肺に入ると高熱が出て非常に治り難い出血性肺炎を起こすことがある。)

- 【火災時の措置】 消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、消火剤を用いて風上より消火する。
移動可能な容器は速やかに安全な場所に移動する。
- 消火剤 : 初期火災は、炭酸ガス消火器、粉末消火器、乾燥砂。大規模火災には泡消火器が有効。

- 【漏出時の措置】 少量の場合はウエス等で拭き取り、密閉できる容器に回収する。
こぼれた場合、ウエス・洗剤等を使用して清掃する。
多量の場合は盛上等で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。
この場合、流出した製品が河川、水路等に流れ込まないように回収する。
室内で漏出した場合には、窓・ドアを開け十分に換気すること。

【取扱い及び保管上の注意】

取扱い：安全取扱注意事項

指定数量以上の量を取り扱う場合、法で定められた基準に満足する製造所、貯蔵所、取扱所で行う。また、取扱い場所の換気を十分に行う。飲み込んだり、眼、皮膚に触れないように適切な保護具を着用する。作業衣等に付着した場合はその汚れを落とし、取扱い後は手洗いとうがいを十分に行う。

保 管：適切な保管条件

容器は密栓して、換気の良い冷暗所に貯蔵する。類の異なる危険物（ハロゲン類、強酸類、アルカリ類、酸化性物質）との接触ならびに同一場所での保管を避ける。保管する場合には、法で満たす基準に従うこと。

【暴露防止及び保護措置】

設備対策：取扱いについては全体換気装置を設置した場所で行うのが望ましい。
また取扱い場所の近くに手洗い洗眼設備があることが望ましい。

許容濃度：

化学物質の名称 (炭化水素油)	管理濃度	ACGIH (2002年度)	日本産業衛生学会
オチール	-	TWA525mg/m ³	-
ニューオチール	-	-	-
Zクリーン	-	TWA525mg/m ³	-
エコオチールS	300ppm	-	200ppm
Fクリーン	-	5mg/m ³ 鉱油ミスト	3mg/m ³ 鉱油ミスト

保護具：呼吸用保護具、保護眼鏡、保護手袋、保護衣を着用する。

- 【物理及び化学的性質】 外観等：液体 臭気：溶剤臭
比重、溶解性、引火点、燃焼点、その他：

	オチール	ニュー オチール	Zクリーン	エコオチール S	Fクリーン
引火点	41℃	46℃	37℃	42℃以上	81℃
沸点範囲	150～200 ℃	150～200 ℃	150～180 ℃	150～200 ℃	210～283 ℃
発火点	200℃以上	200℃以上	200℃以上	200℃以上	200℃以上
水溶解性	不溶	不溶	不溶	不溶	不溶
比重	0.79g/cm ³	0.875g/cm ³	0.764g/cm ³	0.77g/cm ³	0.861g/cm ³
蒸気密度	3～4	1以上	1以上	1以上	1以上
爆発限界下限	1VOL%	1VOL%	1VOL%	0.6VOL%	1VOL%
爆発限界上限	7VOL%	7VOL%	7VOL%	7VOL%	7VOL%

【安定性及び反応性】

安定性、反応性：通常の取扱い条件において安定。長期保存により製品が劣化する。
これら製品を吸い込んだウエス類を堆積させると発火する可能性がある。
避けるべき条件：強酸や強酸化剤などと混合すると、化学反応して発熱や爆発の危険性がある。

【有害性情報】

炭化水素油

局所効果：皮膚に対して長時間接触すると皮膚の脱脂をもたらし、皮膚炎を起こすことがある。
眼に対しての刺激はあるが、組織損傷をもたらさない。蒸気を吸入すると頭痛やめまいを引き起こす。

急性毒性：

対象動物種	投与経路	毒性数値種類	毒性数値
ラット	経口	LDL50	5000mg/kg

発ガン性：データなし

変異原性：データなし

【環境影響情報】

炭化水素油

分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

魚毒性：データなし

【廃棄上の注意】

廃棄は焼却によって行い、産業廃棄物処理基準に従って焼却する。
外部委託の場合は、廃油として都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

【輸送上の注意】

注意事項：容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。消防法第1類および第6類の危険物、高圧ガスと混載禁止。

国連分類：引火性液体

国連番号：オチール・Fクリーン・エコオチールS (3295)

ニューオチール (1268)

【適用法令】

消防法：危険物第4類第2石油類・非水溶性
(Fクリーンのみ、危険物第4類第3石油類・非水溶性)

労働安全衛生法：第3種有機溶剤 (エコオチールS, Fクリーン除く)
 // 通知対象物質：エコオチールS (ノナン含有) Fクリーン (鉱油)
 // 表示対象物質：非該当

化学物質管理促進法 (PRT法)：
 オチール (1,3,5トリメチルベンゼン第一種224) 2.3%
 ニューオチール (1,3,5トリメチルベンゼン第一種224) 9.0%

毒劇物法：非該当

危険物船舶輸送および貯蔵規制：引火性液体類 中引火点引火性液体
 廃棄物の処理および清掃に関する法律

【その他の情報】

参考資料：

- 1) 既存化学物質安全性 (ハザード) 評価シート (独立行政法人 製品評価技術基盤機構)
- 2) 既存化学物質安全性点検データ (独立行政法人 製品評価技術基盤機構)
- 3) 神奈川県環境研究所データベース <http://www.k-erc.pref.kanagawa.jp>
- 4) 独立行政法人 国立環境研究所データベース <http://w-chemdp.nies.go.jp>
- 5) 中央労働災害防止協会データベース <http://www.jaish.gr.jp/anzen/html/select/ankg01.htm>
- 6) 原材料のMSDS
- 7) ICSC CARD <http://www.nihs.go.jp/ICSC>
- 8) RTECS
- 9) 日本化学工業会「製品安全データシートの作成指針 (改訂版)」 (平成13年10月発行)
- 10) 労働安全衛生法MSDS対象物質全データ (化学工業日報社、2000年9月27日発行)
- 11) ACGIH (2002年)
- 12) 日本産業衛生学会 (2002年)
- 13) IARC (Vol. 1~81)

記載内容の問い合わせ先： 電話 048-566-3720 東京インキ株式会社 オフセットインキ技術部

* 「製品安全データシート」の記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、法令の改正や新しい知見により改訂されることがあります。

本製品を取り扱う場合は記載内容を参考にして、使用者の責任において実態に即した安全対策を講じてください。
本データシートは、安全や品質の保証書ではありません。